



平成29年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月11日

上場会社名 株式会社トランザクション
 コード番号 7818 URL <http://www.trans-action.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 諭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 北山 善也

TEL 03-6861-5577

四半期報告書提出予定日 平成29年4月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	6,460	13.8	710	50.8	673	42.7	438	37.6
28年8月期第2四半期	5,677	8.7	471	52.7	472	57.7	318	72.7

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 512百万円 (89.7%) 28年8月期第2四半期 270百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	16.33	16.23
28年8月期第2四半期	12.61	12.61

(注) 当社は、平成29年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	8,382	6,230	74.3
28年8月期	5,974	3,498	58.5

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 6,229百万円 28年8月期 3,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		0.00		14.00	14.00
29年8月期		0.00			
29年8月期(予想)				8.00	8.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成29年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これにより、平成29年8月期(予想)の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して修正しております。

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,820	7.4	1,184	13.3	1,180	14.6	774	10.8	28.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これにより、平成29年8月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期2Q	28,898,800 株	28年8月期	25,932,800 株
期末自己株式数	29年8月期2Q	558,468 株	28年8月期	579,468 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期2Q	26,863,170 株	28年8月期2Q	25,273,381 株

(注)当社は、平成29年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成29年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。詳細については、四半期決算短信(添付資料)10ページ「3. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)」をご覧ください。
3. 当社は、平成29年4月14日に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定であり、当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、景況感に力強さが見られず個人消費の足踏みが続いており、米国新政権の政策運営や欧州各国の国政選挙等を巡る不確実性が根強くあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、「成長戦略・効率化戦略・経営基盤強化」を基本方針として掲げ、魅力ある新製品の開発や新規事業の拡大、製造原価の低減などに取り組んでまいりました。

主力事業であるカスタムメイド雑貨事業では、エンタテインメント業界やアミューズメント業界の注力顧客へ営業活動を強化するとともに、物販品やセールスプロモーショングッズを提供するなどの「モノ」領域に留まらず、イベントやキャンペーンといった「コト」領域に対するWEB制作や販売支援などの付加サービスを提供することによりトータルソリューションの高度化を図ってまいりました。オリジナル雑貨事業では、主力製品であるエコバッグやタンブラー・ボトルが好調に推移したほか、モバイルバッテリーを中心としたモバイル関連製品が大きく伸びました。また、ペットウェア製品及びトラベル雑貨製品は、ライセンス契約の拡大と推進を行った結果、ペットウェア製品で新たに2つのアパレルブランドと締結し、トラベル雑貨製品においては、初のライセンス契約となる「ポケットモンスター」のキャラクター使用が可能となりました。

新規事業であるVAP E事業の店舗販売では、新たに「神田駅西口店」を出店し、既存店は7店舗となりました。これに加え「池袋駅北口店」「池袋駅東口店」「渋谷明治通り店」の3店舗の出店準備に着手し、計10店舗体制となります。これにより、当事業年度の目標である6店舗の新規出店を達成いたしました。また、卸売販売においては販売チャネルの拡大に努めた結果、大手家電量販店やバラエティストアなど、VAP E取扱い店舗は200店舗を超えるまでに成長しております。引き続き、WEB販売・店舗販売・卸売販売の3つの販売体制で、VAP E事業のさらなる拡大に向けて注力しております。

生産面では、カスタムメイド雑貨製品における生産拠点を、中国からその他アジア諸国へ移管を推進し製造原価の低減に努めております。また、新たに多色印刷機を導入したことにより、これまで外注対応していた主力製品であるタンブラー・ボトルへの多色印刷を内製する体制が整いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は64億60百万円（前年同期比7億82百万円、13.8%の増加）、営業利益は、売上高伸長による売上総利益の確保及び利益率の改善により7億10百万円（前年同期比2億39百万円、50.8%の増加）となり、経常利益は6億73百万円（前年同期比2億1百万円、42.7%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億38百万円（前年同期比1億19百万円、37.6%の増加）となりました。

当第2四半期連結累計期間における販売経路別及び製品分類別の販売実績は、以下のとおりであります。

<販売経路別販売実績>

販売経路	売上高		増減	
	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
エンドユーザー企業向け事業	2,949	3,260	311	10.6
卸売事業者向け事業	2,625	2,871	246	9.4
EC事業及び小売り事業	103	328	224	218.1
合計	5,677	6,460	782	13.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

<製品分類別販売実績>

製品分類	売上高		増減	
	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
一般雑貨製品	2,852	3,562	709	24.9
エコ雑貨製品	2,284	2,357	72	3.2
ヘルスケア&ビューティ雑貨製品	466	403	△ 63	△ 13.5
その他	73	136	63	86.8
合計	5,677	6,460	782	13.8

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、設計・デザインの受託業務、印刷業務等の雑貨製品に該当しないものであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ22億89百万円増加し、74億29百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加19億31百万円、受取手形及び売掛金の増加2億16百万円、製品の増加1億7百万円によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加し、9億53百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加91百万円、有形固定資産の増加35百万円、無形固定資産の減少8百万円によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ2億33百万円減少し、16億4百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少1億15百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少63百万円によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ90百万円減少し、5億48百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少1億4百万円、退職給付に係る負債の増加13百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ27億32百万円増加し、62億30百万円となりました。主な要因は、公募及び第三者割当による新株式発行による資本金の増加11億98百万円及び資本剰余金の増加11億98百万円、並びに利益剰余金の増加2億57百万円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて19億31百万円増加し、33億45百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、当第2四半期連結累計期間に得られた資金は1億57百万円（前年同期に得られた資金は6百万円）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益6億72百万円、賞与引当金の増加額63百万円による資金の増加及び法人税等の支払額3億21百万円、売上債権の増加額2億4百万円、たな卸資産の増加額1億2百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、当第2四半期連結累計期間に使用した資金は1億54百万円（前年同期に使用した資金は40百万円）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得55百万円、敷金及び保証金の差入51百万円、保険積立金の積立48百万円による資金の減少であり、これらの資金は自己資金並びに増資資金でまかなっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、当第2四半期連結累計期間に得られた資金は19億16百万円（前年同期に使用した資金は2億76百万円）となりました。主な要因は、株式の発行による収入23億74百万円による資金の増加及び配当金の支払額1億81百万円、長期借入金の返済による支出1億67百万円による資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成29年3月30日公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成28年10月7日の公表数値を修正いたしました。

通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の経営成績を受け、今後の動向を踏まえて、業績予想の修正が必要であると判断した場合には速やかに公表いたします。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,413,797	3,345,443
受取手形及び売掛金	1,683,650	1,900,594
製品	1,648,403	1,756,137
その他	401,546	433,504
貸倒引当金	△8,055	△6,353
流動資産合計	5,139,343	7,429,326
固定資産		
有形固定資産	216,456	251,504
無形固定資産		
その他	95,099	86,857
無形固定資産合計	95,099	86,857
投資その他の資産		
その他	532,361	621,886
貸倒引当金	△8,576	△6,820
投資その他の資産合計	523,784	615,065
固定資産合計	835,340	953,428
資産合計	5,974,684	8,382,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	689,178	675,254
短期借入金	115,000	—
1年内返済予定の長期借入金	276,448	213,332
未払法人税等	286,310	270,970
賞与引当金	95,581	159,465
株主優待引当金	5,257	5,935
ポイント引当金	1,531	4,092
資産除去債務	987	—
その他	367,134	275,330
流動負債合計	1,837,428	1,604,381
固定負債		
長期借入金	325,819	221,643
退職給付に係る負債	258,126	271,892
資産除去債務	36,170	39,153
その他	18,964	15,498
固定負債合計	639,079	548,188
負債合計	2,476,507	2,152,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	312,605	1,510,662
資本剰余金	538,817	1,736,874
利益剰余金	2,803,999	3,061,068
自己株式	△128,659	△123,988
株主資本合計	3,526,763	6,184,616
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△30,240	14,521
為替換算調整勘定	27,019	53,586
退職給付に係る調整累計額	△25,614	△22,785
その他の包括利益累計額合計	△28,835	45,322
新株予約権	249	246
純資産合計	3,498,176	6,230,185
負債純資産合計	5,974,684	8,382,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	5,677,444	6,460,437
売上原価	3,839,250	4,182,015
売上総利益	1,838,194	2,278,422
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	499,014	564,086
賞与引当金繰入額	65,789	127,967
退職給付費用	17,926	26,821
貸倒引当金繰入額	1,627	△1,265
株主優待引当金繰入額	6,585	5,241
ポイント引当金繰入額	—	2,561
その他	775,934	842,088
販売費及び一般管理費合計	1,366,877	1,567,500
営業利益	471,316	710,922
営業外収益		
受取利息	188	63
受取保証料	3,466	3,466
その他	842	1,063
営業外収益合計	4,496	4,593
営業外費用		
支払利息	3,057	1,483
新株発行費	—	21,247
為替差損	218	19,205
その他	483	—
営業外費用合計	3,758	41,936
経常利益	472,054	673,578
特別利益		
固定資産売却益	2	420
その他	—	3
特別利益合計	2	423
特別損失		
固定資産売却損	—	150
固定資産除却損	—	889
特別損失合計	—	1,040
税金等調整前四半期純利益	472,056	672,961
法人税、住民税及び事業税	156,022	260,622
法人税等調整額	△2,722	△26,241
法人税等合計	153,299	234,380
四半期純利益	318,757	438,581
親会社株主に帰属する四半期純利益	318,757	438,581

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)
四半期純利益	318,757	438,581
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△26,074	44,762
為替換算調整勘定	△22,572	26,567
退職給付に係る調整額	232	2,829
その他の包括利益合計	△48,414	74,158
四半期包括利益	270,343	512,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,343	512,739
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	472,056	672,961
減価償却費	25,442	35,121
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,787	△3,457
賞与引当金の増減額(△は減少)	19,009	63,757
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17,605	19,077
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△825	677
ポイント引当金の増減額(△は減少)	—	2,561
受取利息及び受取配当金	△188	△63
支払利息	3,057	1,483
新株発行費	—	21,247
固定資産除売却損益(△は益)	△2	619
売上債権の増減額(△は増加)	△208,226	△204,062
たな卸資産の増減額(△は増加)	△215,521	△102,734
仕入債務の増減額(△は減少)	28,406	△16,435
前渡金の増減額(△は増加)	△6,495	△28,547
その他	△55,313	△26,365
小計	76,218	435,841
利息及び配当金の受取額	188	63
利息の支払額	△2,989	△2,074
法人税等の還付額	45,837	45,841
法人税等の支払額	△112,765	△321,890
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,489	157,781
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,554	△55,357
無形固定資産の取得による支出	△4,032	△2,880
敷金及び保証金の差入による支出	△20,692	△51,228
敷金及び保証金の回収による収入	557	4,088
保険積立金の積立による支出	△48,999	△48,999
保険積立金の解約による収入	56,689	—
その他	2,154	270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,877	△154,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△250,000	△115,000
長期借入れによる収入	250,000	—
長期借入金の返済による支出	△174,525	△167,292
株式の発行による収入	225	2,374,865
新株予約権の発行による収入	176	—
自己株式の売却による収入	13,746	4,670
配当金の支払額	△116,068	△181,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,445	1,916,184
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13,248	11,787
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△324,083	1,931,646
現金及び現金同等物の期首残高	1,198,314	1,413,797
現金及び現金同等物の四半期末残高	874,231	3,345,443

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成28年11月22日を払込期日とする公募及び平成28年12月20日を払込期日とする第三者割当による新株式発行により、当第2四半期連結累計期間において資本金が1,198,056千円及び資本準備金が1,198,056千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が1,510,662千円、資本剰余金が1,736,874千円となっております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、平成29年1月12日開催の取締役会において、株式の分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について下記のとおり決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成29年2月28日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	14,449,400株
今回の株式分割により増加する株式数	14,449,400株
株式分割後の発行済株式総数	28,898,800株
株式分割後の発行可能株式総数	80,000,000株

(3) 分割の日程

基準日の公告日（電子公告掲載開始日）	平成29年2月3日（金曜日）
基準日	平成29年2月28日（火曜日）
効力発生日	平成29年3月1日（水曜日）

3. 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、新株予約権の1株当たりの行使価額を平成29年3月1日以降、下記のとおり調整いたします。

新株予約権の名称	調整前行使価額	調整後行使価額
第2回新株予約権	563円	282円

4. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
1株当たり四半期純利益金額	12円61銭	16円33銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額	12円61銭	16円23銭